

医師・看護師・介護職員の大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第 69 号

2010 年 3 月 16 日

日本医労連増員闘争本部

TEL: 03-3875-5871

FAX : 03-3875-6270

愛知県医労連 3 月 10 日県看護協会と懇談 3 月 14 日 2010 年春の白衣行動

看護の質をあげ、よい医療を提供したい
そのために看護師を大幅にふやすことが大事

3 月 10 日、県医労連と県看護協会との懇談会が行われました。懇談会は、県看護協会の会議室で行われ、協会から玉利会長をはじめ 5 名が、愛知県医労連側からは鈴木委員長をはじめ四役ら 9 名が参加しました。

今回の懇談の趣旨は看護師を増やすこと、そのために劣悪な労働環境の改善をどう進めるか、について交流や意見が交わされました。

看護協会からは、看護職確保定着事業・3 カ年アクションプランの取り組みの報告のなかで、看護協会が看護師の離職防止対策を精力的に取り組まれていること、協会が行った実態調査の特徴が説明され、充分でないが少しづつ実態が改善方向に向かっていると説明がありました。

これに対し、県医労連側からも、県内の 10 万人看護師要求の署名運動や 7 対 1 看護基準の状況調査、夜勤実態調査結果などの運動やデータの収集に努力していることをのべ看護協会とは同じ方向で運動をいっそう進めたい決意を述べました。

懇談の最後、玉利会長から、看護の質をあげて、良い医療を提供することが私たちの願いです、そのためにもお願いする運動ではなく、社会や国民に政策提言できる取り組みが大事だと考えています、とされ、この点では、双方が大いに取り組みを強めることを確認して懇談を終えました。



100名で署名 700筆

増員と、後期高齢者医療制度廃止の約束守れ！



名古屋の栄で行われました。「医師・看護師・介護職員不足は、これ以上放置できない!」「医療介護に予算の大幅増を」等々と訴えました。これは、第 1 弹で、4 月 10 日(栄)、5 月 16 日(東三河・豊橋)と引き続き行う予定です。

離職率 5 年ぶりに低下 11.9%、新卒も 8.9% に
日本看護協会が「2009 年看護職員実態調査」「2009 年病院における看護職員需給状況調査」を 3 月 16 日記者発表しました。

詳細は日本看護協会ホームページへ